

令和7年度第2回興部警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和7年10月31日（金） 午後1時30分から午後2時40分まで

2 開催場所

北見方面興部警察署大会議室

3 出席者

(1) 協議会委員 5人（定員5人）

会長	佐々木	幸	博
副会長	堺	井	敏
委員	鈴木	玲	子
委員	渡邊	政	子
委員	島	洋	子

(2) 警察署員 4人

署長	吉	住	正
副署長兼警務課長	西	岡	啓
刑事生活安全課長	廣	瀬	直
警務係長			昭

4 会長挨拶

5 警察署長挨拶

6 興部警察署の業務推進状況

- (1) 犯罪発生・検挙状況
- (2) 交通事故の発生状況
- (3) 各種行事・啓発活動の状況

7 質問事項

(1) 「交通事故の発生と対策について」

ア 質問事項の説明

- ・交通事故の状況
- ・再発防止に向けた街頭啓発活動

イ 委員の意見

委 員～高齢者の運転免許更新について、高齢者講習での検査で基準に満たない場合はどうなるのか。

警察回答～75歳以上の方の高齢者講習では、認知機能検査を行い、一定の違反歴のある方は運転技能検査を行う。

認知機能検査で基準点に満たない場合は、再受験するか、医師に認知症か否かの診断をしていただくことになる。

運転技能検査不合格の場合は、免許を更新することはできないため、再受検するか、自主返納することになる。

(2) 「自治体と連携したヒグマ対応について」

ア 諮問事項の説明

- ・ヒグマの特徴等
- ・ヒグマ駆除への適切な対応
- ・警察のヒグマ出没通報対応
- ・緊急銃猟のポイント

イ 委員の意見

委 員～自治体や猟友会との訓練の頻度はどのくらいか。

警察回答～年1回、各自治体、猟友会と合同で実施している。

委 員～住民参加の訓練も必要ではないか。

警察回答～今後、住民参加型の避難誘導訓練実施について検討する。

委 員～ヒグマの出没情報の広報は、どのように行っているのか。

警察回答～ヒグマの出没を認知した後、付近の住宅や企業を直接訪問して注意喚起するほか、自治体への情報共有、マスコミへの発表、ほくとくん防犯メールでの広報を行っている。

委 員～緊急銃猟は市町村の判断とのことだが、実施判断までに長時間を要し、実効性がないのではと感じる。

警察回答～緊急銃猟の実施までの間に、ヒグマが暴れ出すなど、特に急を要する場合は、警察官職務執行法第4条第1項に基づく対応を検討する。

8 令和6年度第3回協議会での要望に対する警察対応

(1) 令和6年度第3回協議会における要望

子ども達が闇バイトに応募して犯罪に加担することのないよう、非行防止教室を積極的に開催してほしい。

(2) 非行防止教室の開催状況

9月末までに、管内の中学校、高校において非行防止教室を4回開催し、延べ180人の生徒が受講したこと、引き続き、学校等と連携して防犯意識高揚に努めていくことを報告した。

9 その他の要望・意見

委員～横断歩道や停止線の標示が削れて見えにくくなっている箇所が散見される。予算的に厳しいかもしれないが、通学路の標示を優先的に塗り替えてほしい。

警察回答～新年度の入学式前に塗り替えができるよう、降雪前に塗り替え必要箇所を把握し、本部と連携して進めていく。

10 次回の開催予定

2月下旬頃を予定